

令和3年3月14日

第7回 死因究明・個人識別システム研究会・総会

テーマ「死体検案制度を考える」

研究会会員の皆様、今まで数々の課題を議論し、提言をしてまいりましたが、今回は死体検案制度の問題点やあり方等について、法医学者の側面からだけでなく、法学的、社会学的側面など、多方面から闘争な意見交換をいただけましたら幸いでございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

司会進行：京都府立医科大学 池谷 博

～プログラム～

1時00分 開会の辞 石原 憲治（千葉大・京都府立医大）

1時00分～1時30分 総会

1時30分～1時50分 東京都千葉県の現状 岩瀬 博太郎（千葉大・東大）

1時50分～2時10分 滋賀県の現状 一杉 正仁（滋賀医大）

2時10分～2時30分 京都府の現状 青木 繁明（京都府警察医）

2時30分～2時50分 大阪府の現状 佐藤 貴子（大阪医大）

休憩(10分間)

3時00分～3時20分 愛媛県の現状 浅野 水辺（愛媛大）

3時20分～3時40分 熊本県の現状 西谷 陽子（熊本大）

3時40分～4時00分 秋田県の現状 美作宗太郎（秋田大）

4時00分～4時20分 北海道の現状 清水 恵子（旭川医大）

休憩(10分間)

4時30分～5時00分 総合討論

5時00分 閉会の辞 岩瀬 博太郎（千葉大・東京大）